

安 全 情 報

No 19 / 2015

邦人企業の出張者に対する恐喝事件被害

10月14日、邦人企業の出張者が、マイケティア国際空港において恐喝の被害に遭いました。下記をご参照頂き、同空港を利用される際は、十分な注意をお願いします。

記

1 発生日時

10月14日午後3時30分頃

2 発生場所

マイケティア国際空港国際線ターミナル駐車場内

3 被害者

邦人企業の出張者 男性

4 被害額

現金300ドル（米貨）

5 状況

被害者は、空港に到着後、入国ゲートで迎えに来ていた現地職員（運転手）と合流し、二人で空港の駐車場に向かいました。人気のない駐車場において、車に荷物を積み込んでいたところ、軍服を着て小銃を所持した軍人と思われる男2名が近付いて来ました。被害者等は、気にすることなく積み込みを続けていましたが、男達は突然、積み込みを中止させ、身体検査と荷物検査を要求してきました。被害者は、要求に従い所持品を全て提示したところ、男達は、被害者の財布からドル紙幣のみを抜き取り、小銃で威嚇しながら立ち去りました。

6 注意事項

- (1) マイケティア国際空港の治安は悪い状態が続いており、強盗、窃盗、恐喝事件等が多発しています。早朝夜間の利用や単独での行動は絶対に避け、団体で行動（3名以上）するようにして下さい。
- (2) 今回の事件は、車の往来はあったものの、周りに人がいない駐車場で発生しました。車への乗り降りは、空港の駐車場で行うのではなく、人の往来が多いターミナル出入り口付近の乗降場所で、車に運転手を配置して行うようにして下さい。
- (3) マイケティア国際空港では、最近、置き引き事件が増加しています。スーツケース等の荷物からは、絶対に目を離さないようにして下さい。また、高級腕時計、ネックレス等の装飾品やカメラ、スマートフォン等は、鞆等に収納するなど目立たない行動を心掛けて下さい。